

平成 29 年 7 月 24 日
アンジェス株式会社

第 23 回日本遺伝子細胞治療学会学術集会において「アンジェス賞」を授与

当社では、平成 29 年 7 月 20 日（水）～22 日（土）に岡山コンベンションセンター（岡山県岡山市）で開催されました第 23 回日本遺伝子細胞治療学会学術集会において、遺伝子治療研究の発展に大きな貢献をされた 3 名の研究者に「アンジェス賞」及び「アンジェストラベルグランド賞」を授与いたしましたのでお知らせいたします。

「アンジェス賞」は遺伝子医薬の創薬バイオ企業である当社が、遺伝子治療全体の発展を目的として平成 22 年に創設したもので、日本遺伝子治療学会にて遺伝子治療研究の発展に貢献した研究者に毎年授与しております。

今回は以下 3 名の研究者が受賞されました。遺伝子治療の発展において価値のある研究であり、受賞された先生方の日頃のご尽力に厚く敬意を表します。

1. アンジェス賞(2名)

※第 22 回日本遺伝子細胞治療学会学術集会投稿演題より選出。

◆受賞者:相良 京 先生

所属:東京大学医科学研究所 ALA 先端医療学社会連携研究部門

テーマ:「Novel recombinant Coxsackievirus B3 infection shows potent oncolytic activity against human non-small cell lung cancer and triple-negative breast cancer」

◆受賞者:中武 大夢 先生

所属:鳥取大学大学院医学系研究科 機能再生医科学専攻生体機能医工学講座 生体高次機能学部門分子医学グループ

テーマ:「Preclinical study for tumor-targeted and armed oncolytic vaccinia virus for systemic cancer virotherapy」

2. アンジェストラベルグラント賞(1名)

※第 23 回日本遺伝子細胞治療学会学術集会投稿演題より選出。

◆受賞者：Samuel Huang 先生

所属：Physiology & Pharmacology, Oregon Health and Science University, Portland,
OR, USA

テーマ：「A Novel Single Amino Acid Mutation to AAV9-PHP.B Detargets the Liver
While Retaining Highly Efficient Brain Neuron Transduction」

以上

お問い合わせ先

アンジェス株式会社 経営戦略本部 経営企画部 広報・IR 担当

TEL: 03-5730-2641